

高速道路交通警察隊 速度取締り指針（令和6年）

速度取締り重点

次の路線・区間、時間帯を重点的に速度取締り活動を推進します。
ただし、重点以外の路線・区間、時間帯であっても、速度取締りを実施することがあります。

重点路線	重点区間	重点時間帯	規制速度	地図
東九州自動車道	日出JCT～大分宮河内IC	7:00～19:00	80km/h	①
大分自動車道	福岡県境（日田）～日出JCT			②

【重点路線・区間】



速度取締りの必要性について

- 管内では、過去5年間に死亡事故2件、重傷事故13件を含む3,021件の交通事故が発生しています。
特に、東九州自動車道・日出JCT～大分宮河内ICでは、重傷事故4件を含む585件の交通事故が、大分自動車道・福岡県境（日田）～湯布院ICでは重傷事故7件を含む837件の交通事故がそれぞれ発生しています。
- 管内の交通事故は、午前7時頃から増加し、午後7時頃まで間断なく発生しています。
- 上記二区間は管内の事故多発区間であり、速度抑制による事故防止、被害軽減及び円滑な交通の確保のため、重点的に速度取締りを実施する必要があります。

その他の交通指導取締りについて

- 悪質性・危険性の高い飲酒運転、無免許運転、妨害運転や交通事故に直結する車間距離不保持等の指導取締りを強化します。
- 事故時の被害軽減対策として、シートベルト装着義務違反等の指導取締りを強化します。
- パトカーによる赤色灯点灯走行によるパトロール活動等を行います。